

[必修例題1]

- (1) 240 円で仕入れた品物に 2 割 5 分の利益を見込んで 円の定価をつけました。
- (2) 原価 400 円の品物に 割増しの定価 480 円をつけました。

[必修例題2]

- (1) 定価 1200 円の品物を 1 割 5 分引きで売りました。売り値は 円です。
- (2) 定価 400 円の品物を 割 分引きの 260 円で売りました。

[必修例題3]

1 個 200 円で仕入れた品物に 4 割の利益を見込んで定価をつけましたが、売れないので定価の 1 割引きで売りました。利益は何円ですか。

[必修例題4]

ある品物に仕入れ値の 4 割の利益を見込んで定価をつけました。この品物を定価の 2 割引きで売ると利益は 150 円でした。この品物の仕入れ値は何円ですか。

[必修例題5]

ある品物を定価の2割引で売ると60円の利益になり、3割引で売ると15円の損になります。

- (1) この品物の定価は何円ですか。
- (2) この品物の仕入れ値は何円ですか。

[必修例題6]

ある品物を定価の2割引で売ると60円の利益になり、3割引で売ると15円の損になります。

- (1) この品物の定価は何円ですか。
- (2) この品物の仕入れ値は何円ですか。

[応用例題1]

ミカンを1個40円で何個か仕入れました。その中の、くさっていた12個は捨てて、残りを1個75円で売ったところ、利益が全部で1620円になりました。仕入れたミカンの個数は何個ですか。

[応用例題2]

1本80円の花を100本仕入れて、2割5分の利益を見込んで定価をつけて売りました。ところが、売れ残りが出たので、残りを定価の1割引にしたところ、全部売れて、利益は全部で1850円になりました。定価で売れた花は何本ですか。